

「第65回京都府高等学校放送コンテスト」兼「第73回**NHK**杯全国高校放送コンテスト京都大会」 実施要項

1 会場

京都ノートルダム女子大学（〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地）

2 日程

令和8年6月6日(土)・7日(日)

3 目的・ねらい・研究主題(統一テーマ)

NHK杯全国高校放送コンテストホームページ https://hosokyoiku.jp/ncon_h/から要項をダウンロードして必ずご確認ください。全国大会要項冊子の冊数に限りがあります。冊子を希望される学校は事務局までご連絡下さい。

4 主催

京都府高等学校文化連盟放送専門部、**NHK**京都放送局

5 部門

(1) アナウンス (2) 朗読 (3) ラジオドキュメント (4) テレビドキュメント (5) 創作ラジオドラマ
(6) 創作テレビドラマ (7) 研究発表

6 参加資格

(1) 令和8年6月現在、以下の学校に在籍中の生徒およびその作品であること。

高等学校および中等教育学校の後期課程・特別支援学校の各高等部・高等専門学校（第3年次までの生徒）
専修学校および各種学校(修業年限が高等学校と一致していること)

(2) アナウンス・朗読各部門への1校からのエントリー人数の制限は設けません。

ラジオドキュメント・テレビドキュメント・創作テレビドラマ・創作ラジオドラマ・研究発表各部門への1校からのエントリー数は、それぞれ1校1エントリーとします。

アナウンス部門と朗読部門の重複エントリーは出来ません。

(3) 番組制作の各部門は、高校生の創作に限ります。また、他のコンテスト・コンクール等に参加した作品及びそれを改変・改編した作品の参加は認めません。ドラマ部門の出演者は自校生徒に限ります。

(4) 参加校の顧問は、コンテストの運営、審査に関わることを条件とします。

(5) 参加生徒の氏名及び画像等個人情報をプログラム、ホームページ等に掲載し公開することがあるので、提出書類作成にあたって本人の了解を得てください。

(6) 本大会と併行して、第108回全国高等学校野球選手権大会京都大会開会式司会進行担当選考会を実施します。詳細はそれぞれの要項をご確認ください。

(7) 本大会と併行して、第46回近畿高等学校総合文化祭兵庫大会放送文化部門DJ小部門京都府代表選考会を実施します。詳細はそれぞれの要項をご確認ください。

7 参加費

アナウンス部門及び朗読部門は1名につき**500円**、その他の部門は1作品・1発表につき **1,000円**とします。なお全国大会出場の際には別途参加費(アナウンス・朗読部門7,000円、ドキュメント・創作ドラマ部門11,000円、研究発表部門6,000円)が必要となります。

8 全国大会への推薦

本年度の**NHK**杯全国高校放送コンテストには、主催者が入賞者(校)の中から出場にふさわしい生徒・作品を推薦します。アナウンス・朗読部門は6位まで、ドキュメント両部門は4位まで、創作ドラマ両部門は2位まで、研究発表部門は2位まで(研究発表会形式)。

9 参加申込み・提出物などの期日

(1) 参加申込

(ア) E-Mailによる受付

提出先は kyotohsb@gmail.com および s_amano@higashiyama.ed.jp (不達防止のため、両アドレスへお願い致します)です。高文連放送専門部ホームページ <https://hsbkyoto.stars.ne.jp/> から参加申込書(Excelファイル)をダウンロードいただき、必要事項を入力し、ファイル名を「〇〇高校R08放送コンテスト参加申込.XLSX」としたものをEメール(タイトルを「〇〇高校放送コンテスト申込」として)に添付して御提出ください。また、公印を押印した参加申込書をPDF化したものも同時にご提出下さい。郵送は不要です。

※ **参加申込み期日:5月18日(月)19:00まで** とし、これ以後の申込みは受け付けられませんので注意してください。また、参加辞退をされた場合も、参加費の返却は行いません。

(イ) 参加費の振り込み

京都銀行 店番**318** 口座番号**3863958** 京都府高等学校放送コンテスト委員会 会長 塩貝省吾
上記申し込み期日までにお振込みください。放送専門部から参加費の領収書を発行致します。

(2) 原稿などの提出物

原稿、作品、進行表の〆切はそれぞれ異なりますので注意してください。

(ア) 朗読及びアナウンス原稿、番組部門の作品データ

・提出〆切を**5月25日(月)19:00** とします。

(イ) 番組部門の進行表など

・提出〆切を**5月27日(水)19:00** とします。

10 申込み・問い合わせ先

〒606-8445 京都市左京区永観堂町51 東山高等学校内

京都府高文連放送専門部委員長 天野 俊次

TEL 075-771-9121 FAX 075-771-7217 携帯 090-4307-6511

E-mail:kyotohsb@gmail.com および s_amano@higashiyama.ed.jp

11 参加規定・様式

(1) アナウンス部門・朗読部門・ドキュメント部門・創作ドラマ部門・研究発表部門

(ア) 規定は「第73回**NHK**杯全国高校放送コンテストならびに校内放送活動研究集会要項」に準じます。

★73回大会主な変更点=参加費改定。開発①発表者数2名に②ライトとポイント貸出廃止③発表中消灯廃止④展示スペース廃止

(イ) 以下の提出物を期日までに放送専門部事務局にメールまたはファイル交換サーバを用いて提出してください。

・アナウンス部門、朗読部門(原稿)

アナウンス・朗読とも原稿をExcelデータで、下記サンプル同様に、A列に予選番号、B列に準決勝番号(朗読のみ)、C列に学校名、D列に氏名を、E列は、アナウンスは空欄に、朗読は作者名+書名を、F列に原稿を入力し、提出してください。

ファイル名は「R08〇〇高校原稿」としてください。

なお、朗読で原本にふりがながある場合、サンプルの「羅生門」のようにカッコ内にふりがなを記載してください。

	A	B	C	D	E	F
1	予選番号	準決勝番号 (朗読のみ)	学校名	氏名	作者名+書名 (アナウンスは空欄)	原稿
2	A107		京都高等学校	赤城三平		さて、問題です。「最小の合成数」月「二乗した数の下二桁が元の数に等しくなる2桁の自然数の最小値」日、これは一体何月何日のことか分かりますか?答は4月25日。あの数学の照曜のような日「ドイツはもう一つの故郷です。」そう話すのは、本校三年生の黄山純さんです。彼女は二年生の時に学校を休学し、役一年間ドイツに留学してました。今は一学年下の生徒達と学校生活を送っています。手段を選んでいる運(いとま)はない。選んでいれば、築土(ついで)の下か、道ばたの土の下で、餓死(うえじ)をするばかりです。そうして、この門の土へ帰って来た。土のように重たられて、
3	A211		京都高等学校	桃江あきら		「写真撮ると寿命がない」と言われていた時代であったので、父の面影を伝えるものは何ひとつとてない。しかし私は父にとてお似ていたようで、母はよく父のこ
4	R302	RJ176	京都高等学校	青柳小五郎	芥川龍之介「羅生門」	
5	R415	RJ207	京都高等学校	緑山純	上村松園「あのころ一幼ものがたり」	

・ドキュメント部門、創作ドラマ部門

作品データはテレビ部門はMP4ファイルを、ラジオ部門はMP3ファイルを提出してください。番組進行表(様式2-1式)を提出してください。

・研究発表部門

京都大会では発表の様子を録画した動画を提出してください。番組部門と同様、この動画で審査します。発表している生徒、パワーポイントの画面の両方が画面に収まるように録画してください。規定では機材調整を含め8分としていますが、発表開始から終了までを8分以内とします。ただし、全国大会においては規定通りとなりますので注意してください。動画の形式や提出方法はテレビ部門と同様です。

「発表データ」(パワーポイント)、番組進行表(様式4-1式)、配布資料(必要な場合)、「研究要旨」(任意のExcel形式に学校名・研究タイトル・要旨を入力したもの。要旨は、研究の目的と方法論と結論を判りやすく200字程度でまとめたもの。)を提出してください。

(ウ) 朗読の指定作品は全国大会に準じます。要項または、「放送教育ネットワーク」や「NコンWEB」の情報を確認して下さい。京都府高文連放送専門部ホームページにも記載しています。なお、朗読については注意事項が追加されることがありますので随時ホームページをご確認ください。

(エ) アナウンス・朗読部門については、決勝時には当日に提示される決勝課題も読んで頂きます。

(2) 様式

(ア) 原稿及び作品データの提出の様式は、京都大会と全国大会で異なる点もありますので注意してください。

(イ) 権利処理一覧表(様式2-3/4-3)は、著作物を使用しない場合にも番組進行表に著作物使用なしの旨を記入し、添付してください。

(ウ) 権利処理一覧表(様式2-3/4-3)で○をつけた番号は、番組進行表のCUEシート(様式2-2/4-2)に記入する際にも○をつけてください。

(3) 規定違反について

規定に違反した場合は減点や失格の対象となります。要項の各部門「規定違反について」の項目に注意してください。番組部門は「番組部門規程 細則」を十分に理解し、規定を守ってください。

(4) 提出物一覧まとめ

朗読部門 アナウンス部門	原稿→Excelファイル 注:全国大会の原稿用紙(様式1)は京都大会では使用しません。
テレビ部門 ラジオ部門 研究発表部門	①作品→テレビ部門はMP4ファイル、ラジオ部門はMP3ファイル、 研究発表部門は発表の様子を撮影したMP4ファイル ②番組進行表表紙(様式2-1/4-1)→Wordファイル、手書きの場合はスキャンしたPDFファイル (エントリーシール貼付欄は使用しません) ③CUEシート(様式2-2/4-2)→Excelファイル、手書きの場合はスキャンしたPDFファイル ④権利処理一覧表(様式2-3/4-3)→Excelファイル、手書きの場合はスキャンしたPDFファイル ※著作権処理が必要なものがない場合も提出が必要です ⑤音源使用許諾申請書(様式2-4/4-4)→処理の必要な音源を使用した場合。 スキャンしたPDFファイル ⑥取材許諾・著作物等ご提供のお願い(様式2-5/4-5)→許諾等の処理をした場合。 スキャンしたPDFファイル ⑦提出前チェック表(様式2-6/4-6)→スキャンしたPDFファイル [以下は研究発表部門のみ] ⑧発表用データ→PowerPointファイル ⑨研究要旨→Excelファイル ⑩配布資料→必要な場合。PDFファイル。(その他の提出形式希望は事務局に相談してください。)

12 班分け、発表順について

アナウンス、朗読の各校の発表班の人数割りは事務局が行います。発表順はくじを引いて頂くこととなりますが詳細は後日お知らせ致します。

13 事務局

〒606-8445 京都市左京区永観堂町51 東山高等学校内

京都府高文連放送専門部委員長 天野 俊次

TEL 075-771-9121 FAX 075-771-7217 携帯 090-4307-6511

E-mail:kyotohsb@gmail.com および s_amano@higashiyama.ed.jp

14 本年度、特に注意すべきこと

「要項」・「番組部門規程 細則」とともに生成AIに関する注意書きがあります。

NHK杯では生成AIの使用を原則禁止します。